

- 明治安田生命は、「確かな安心を、いつまでも」という経営理念のもと、人々が安心して暮らせる地球環境を永続的に保全することが人類共通の重要課題であると認識し、事業活動のあらゆる面において地球環境との調和を図ることで、持続可能な社会の実現に貢献することをめざしています。
- この貢献に向け、当社では事業者の立場から排出するCO₂排出量を2050年度までにネットゼロとする削減目標および2030年度の中間目標を設定し、再生可能エネルギー由来の電力への切り替えや照明器具のLED化を行うことにより、炭素生産性の向上を図ります。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年11月～2024年3月

2. 生産性向上目標

炭素生産性を33.6%向上させる。

3. 前向きな取組の内容

主要な本社機能が入居するビルにおいて使用する電力を再生可能エネルギー由来の電力への切り替えるほか、複数の事業所において、照明器具のLED化を行うことにより、CO₂排出量を減少させて炭素生産性を向上させる。また、事業適応計画の認定後においても複数の事業所にてにおいて使用する電力を再生可能エネルギー由来の電力に切り替えることにより、さらにCO₂排出量を減少させていくことを予定している。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<計画対象拠点の一例>



◀ 明治安田生命ビル

明治安田生命
新東陽町ビル ▶

